

北海道「親力」つむぎ事業

家庭における教育は、すべての教育の出発点であると言われています。

子どもたちの明るい笑顔を守り、未来をはぐくむためには、社会全体で子どもたちを育てる機運を高め、子育てを支援する取組の輪を広げていく必要があります。

北海道教育委員会では、平成25年度から2年間にわたって「北海道『親力』つむぎ事業」を実施します。

この事業を通じて、家庭や地域の絆を深め、保護者や地域の大人みんなで「親力」を発揮していくことの大切さを理解し、それぞれの「親力」を紡いで大きな力にして子どもたちをはぐくんでいきましょう。



親力とは?

北海道教育委員会では、「親力」を「保護者が、子育てや家庭教育において、子どもの成長の段階に応じた子どもとの関わり方を学び、理解し、実践する力」として、とらえています。

HUGU★KUMU「親力」つむぎキャンペーン

本キャンペーンでは、保護者や関係者の方々の交流の場としてフェイスブックページを開設するほか、キャンペーンソング「そだてみち」などによって、北海道全体で子どもたちを守り育てる機運を高めていきます。詳しくは、ポータルサイトとフェイスブックページを是非御覧ください。



意識調査

道内の保護者の皆様に御協力いただき、平成25年8～9月に子育てに関する意識調査を実施しました。子育てに関する悩み・不安に関する問いで、「悩みや不安がある、少しある」と回答した保護者は72.2%で、そのうちの58.4%の保護者は、子育てについて「学ぶ機会がない、あまりない」と回答しています。

子育てについて「学ぶ機会がない」主な理由としては、「仕事が忙しい」37.3%、「学びたいと思うものがない」13.9%、「育児が忙しい」10.3%となっています。詳しくは、ポータルサイトを御覧ください。

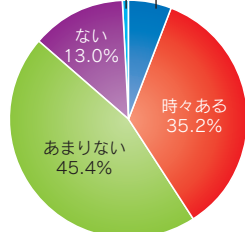
こうした結果をもとに各管内で、より多くの保護者の方々が子育てについて学ぶ機会を得ることができるよう様々な方策を検討しています。

〔子育てに関する悩み・不安の有無〕
(回答者 2,385人)



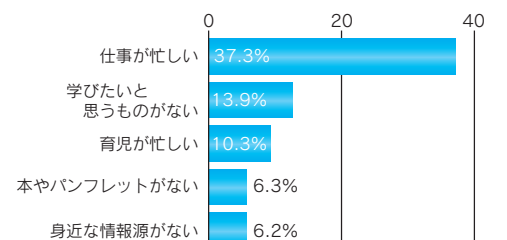
〔悩みがある保護者の学ぶ機会の有無〕
(回答者 1,721人)

無回答 0.6% ある 5.9%



〔学ぶ機会がない理由〕
(回答者 1,005人)

※上位5項目



フォーラム 開催予定

保護者や関係者の皆様を対象にフォーラムを開催します。
日時：平成26年2月11日（建国記念の日） 会場：札幌エルプラザ 詳しくは、ポータルサイトを御覧ください。